

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	<b>事務事業名</b> (社) 登別観光協会運営事業助成金
-------------------	--------------------------------

区分	番号	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	1	魅力ある観光地づくり
小分類	1	ときめきと感動のある観光地づくり
主要な施策	2	観光客のニーズに即応できる受入体制の充実
事務事業番号	001	事務事業コード 31112001 事業開始年度 - 年度 事業終了年度 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	登別観光協会事業助成金
------	------	------------	-------------

部 名	観光経済部	グループ名	観光室観光振興 G
-----	-------	-------	-----------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffffcc;">(事務事業の実施目的を具体的に記載してください)</p> 観光振興の中心的な役割を果たす観光協会を支援し、観光客の増加を目指す。
手段 (事業の内容・活動)	<p style="background-color: #ffffcc;">(目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください)</p> 観光協会の運営経費の一部を助成。
成果	<p style="background-color: #ffffcc;">(事務事業の実施成果を具体的に記載してください)</p> (社) 登別観光協会の活動を通じた観光客の増加を目指す。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffffcc;">(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください)</p>

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	観光入込客数	千人	目標値	3,100	3,100	3,100	3,100	3,100
			実績値	3,042				
	宿泊客延べ数	千人	目標値	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
			実績値	1,164				

事業費の推移

区 分			単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	31,800
合 計				10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	31,800
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	173	178			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		173	178			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 収益事業が無い観光協会の安定的運営のため、助成金を交付し、運営を支援することが必要。 また、各種イベント・誘客事業は、市と二人三脚で実施している。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 近年、SARSや新型インフルエンザ、リーマン・ショックの影響等により観光客は減少しているが、大幅な減少が無いことは観光協会の成果によるものとする。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 東北大震災の影響により減少している観光客の誘客のため、観光協会の活動は必要不可欠であり、協会の活動が無ければ、観光客の増加は難しい。 ただし、増加までには時間が必要と考える
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 観光協会は、収益事業が無いことから、各種イベントや誘客事業の実施には、多額の費用と人件費が必要であることから削減は困難。

担当グループによる評価

<b>維持</b>	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	（社）登別観光協会の活動は、観光を基幹産業とする本市においては必要不可欠であり、当該事業を継続する必要がある。
-----------	----------------------	---

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

<b>維持</b>	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）